

＜天白こじょう会だより 107号に掲載する

原稿、表紙（写真・絵画等）等に関する投稿のお願い＞

令和4年11月11日

広報リーダー 川上 茂雄

「天白こじょう会だより 106号」は、会員の皆様のご協力により本日無事発行することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、来年3月には3年ぶりに鯉城学園卒業生をお迎えできる見通しとなりました。次号107号は凶らずも3月上旬の発行を目指しており、待望の新会員候補の皆さんに天白こじょう会活動の魅力を示す絶好の機会となります。

コロナ感染症はまだまだ“収束”とは言えませんが、行動規制が外され、経済活動、社会活動にも明るい兆しが見え始めました。私ども天白こじょう会としても漸く自粛の3年間を終え、活動を新たなステージに飛躍させる時期を迎えているのではないのでしょうか。

107号の発行に当り、役員の方々は勿論、ブロック会、愛護会、同好会の皆さんから、一人でも多くの会員増を意識した積極的な投稿をお願いします。今年度の活動報告や今後の活動方針を軸として、こじょう会活動の魅力や楽しさを知って頂き、共に活動できる会員が増えることを期待したいと思います。会員の皆さんが活動を通して感じておられる“喜びや、気づき、思い出”などを会員の一声として盛り込んで頂けると効果的だと思います。

また、毎回お願いしておりますが、表紙用の写真や絵画、誌面を飾る地域的な話題・写真、自由投稿など積極的な投稿をお願いします。なお、誌面の都合で載せることができない場合は、次号（108号）に延ばさせて頂く可能性がありますのでよろしくお願いします。

投稿に当たっての留意点は以下のとおりです。ご不明の点は5項の担当者にお尋ね下さい。

1. 原稿上部には、「何期、学科、名前」を必ず記入してください。
2. 文字数は、300～500字で半ページ、600～800字で1ページ相当です。
「活動時の写真」及び「投稿者の顔写真」を、是非添付してください。
3. 「表紙用の写真・絵画」は、「デジタルA4縦画像」でお願いします。
4. 投稿方法
 - (1) パソコンEメールの原稿は、できるだけ「ワード」で作成してください。
原稿書体は「HG丸ゴシックM-PRO, 12ポイント」でお願いします。
書体は校正時に修正可能ですので「MSゴシック、MS明朝」でも結構です。
 - (2) 手書き原稿の場合は、下記担当者に直接手渡すか、郵送でお願いします。
郵送の場合、及びFAXで送信希望の場合は、事前にご相談下さい。
5. 投稿・送付先 【※ Eメールで送信する際は、漏れ等防止のため川上と青山の両名に「同報送信」をお願いします。】
 - (1) 川上 茂雄 〔電話〕090-5459-9204
〔メアド〕 fkawakam@blue.plala.or.jp
 - (2) 青山 博美 〔電話〕090-3581-9914 〔固定電話〕802-9745
〔メアド〕 haoyama-home-01@na.commufa.jp
6. 投稿の締切 : 令和5年1月27日(金)